

報道関係者各位

2019年6月26日

ブッキング・ドットコム・ジャパン株式会社

今年の夏は人と違った“コト消費”が目白押し！？ 「死ぬまでにしたいことリスト」をブッキング・ドットコムで実現 旅熱を刺激するサステイナブルな旅&体験

[2019年6月26日：日本発表]

数々のユニークな宿泊施設と人々を繋げる世界最大級の宿泊予約サイト Booking.com の日本人 ブッキング・ドットコム・ジャパン株式会社（本社：東京都港区 代表：アダム・ブラウンスティン 以下：ブッキング・ドットコム）は、「サステイナブル・トラベル」に関する調査結果から、「2019年は昨年よりもサステイナブルな旅をしたい」と回答した人が半数以上（55%）*と滞在地やそのコミュニティにポジティブな影響を与えたいと思う旅行者が増加している背景を受け、サステイナブルな旅・体験ができる世界各地の旅先をまとめ発表いたします。また、過去3年間の「[ブッキング・ブースター・アクセラレータープログラム](#)」に参加した、旅行関連の革新的なスタートアップ企業の取り組みとともにご紹介します。

「サステイナブルな旅」と一口に言っても、エコフレンドリーな宿泊施設に滞在することや、可能な限り公共交通機関や自転車で移動することだけでなく、現地コミュニティのためになるようなその土地に根差した体験をすることなど内容は多岐にわたります。その中でも、バンコクで屋台を営むシェフから本格的なパッタイの作り方を学んだり、ヒマラヤの奥地にある村に持続可能な電力を届けるための旅をするなど、「死ぬまでにしたいことリスト」に新たに加えられるようなものばかりな、好奇心を刺激するユニークな体験をご紹介します。

■ネパール：

▼希少なトレッキング体験を楽しむ反面、人身売買被害者女性から学び撲滅に貢献する体験

畏怖の念すら起こさせるエベレストや、活気あふれるカトマンズの通りなど、その豊かな自然と文化が旅行者たちを惹きつけてやまないネパール。この国のユニークな景観と伝統を心ゆくまで体験するならば、2019年のブッキング・ブースタープログラムに参加したスタートアップ企業10社のうちのひとつ、[SASANE Sisterhood Trekking and Travel](#)の現地ガイドと一緒に地方の



山村へ足を運んでみるのがおすすめです。この企業では、ネパール国内でも比較的旅行者の少ない地域へのトレッキングやツアーを提供しており、またガイドの全員がかつて人身売買の被害を受けた女性です。手作りの食事を楽しんだり、現地の職人から伝統のカゴづくりや醸造技術を学べるだけでなく、地方コミュニティにおける人身売買、性差別による暴力、児童婚などの撲滅に貢献することができます。

▼人里離れた地域でのホームステイや現地文化体験を通してネパール女性を支援

2018年のブースター・プログラムで助成金を受け取った企業の1つ、[Community Homestay Network](#)もまたネパールの企業のプラットフォームで、主に人里離れた地域で、コミュニティ・ベースのホームステイや文化的な体験・ツアーを通して女性を支援することにフォーカスしています。カトマンズから30kmほどの場所にある[パナウティ・コミュニティ・ホームステイ](#)など、伝統的な家屋に暮らす家族と一緒にホームステイをするだけでなく、ホストファミリーにネパール料理を習ったり、サンセット・バイクツアーに参加することもできます。どのようなレベルの冒険がお好みでも、現地コミュニティに貢献しつつ、人里離れた土地で自分にあった旅のオプションがきっと見つかります。



■インド：

▼トレッキング参加で参加者自らが山奥のコミュニティに発電装置を届け電力をサポート

美しい大自然、古代より続く伝統、多種多様な美味しい料理、数百にもものぼる固有の文化など、魅力あふれる広大な国インド。冒険好きで、インドで最も人里離れた山村での生活を体験してみたいという方なら、2018年のブッキング・ブースタープログラムで最大の助成金を受け取った[Global Himalayan Expedition](#)によるツアーに参加することをおすすめします。この会社の企画する数日間のトレッキングツアーのひとつでは、参加者自身がインドでも最上級に険しく原始的な地形の土地を歩き、電気の通っていないヒマラヤの村々に持続可能な太陽光発電装置を届けることで、人々の暮らしを変え、今後も旅行者たちが訪れることができるようにしています。

持続可能な電力があることで、これらの村では旅行者を迎え入れやすくなり、新たなビジネス機会や収入源を手に入れることができます。太陽光発電を取り入れた[マウンテン・ホームステイズ・アップル・オーチャード・ステイ](#)は、GHEの取り組みによって電気を手に入れた村にあり、ザンスカールの渓谷や周囲の山並みの美しい景色を見ることができます。現地のオーガニック食材でできた食事を楽しめるだけでなく、この土地名産の銅製品について職人から学ぶこともできます。



▼インド奥地の伝統や食文化を学び、地方コミュニティをサポート

もう少しハードルが低めの旅がしたい場合や、約2週間も旅行に費やせないという方は、2019年のブッキング・ブースターに参加したスタートアップ企業のひとつ、[NotOnMap](#)で現地の人々につながることで、過小評価されていたり、社会的に弱い立場にある地方コミュニティをサポートしながら、インドのユニークな文化や伝統の保護活動に参加することができます。Not OnMapでは、木々や溪流に囲まれたゲストハウス[NotOnMap - H2Oハウス](#)などの伝統的な家屋での滞在などを通して、インド奥地の伝統や食文化を満喫できる体験を旅行者たちに提供しています。



■東南アジア：

美しいビーチ、フレンドリーな人々、美味しい料理などで有名な東南アジアの国々は、世界中の旅行者から長い間人気を集めてきました。残念なことに、長く人気が続いたせいで、一部のコミュニティでは観光のもたらす利益を十分に享受できなかつたり、増え続ける集団ツアーなどにより多くの固有の伝統が消滅の危機にあります。一方で、幸いなことに、過小評価されている人々やコミュニティを支援したり、彼らの文化や伝統を発信したり、未来の世代の人々も楽しめるよう文化伝統を保護したりするスタートアップ企業が東南アジア全体にあります。タイのスパでのマッサージや、クアラルンプールの高級レストランを予約する際には、これらのオプションも選択肢に入れて、他国文化への理解を深めたり、旅を通して世の中の役に立つような体験を推奨します。

▼ジャワ伝統の弓レッスン、手彫りスタンプ作成を通して現地コミュニティに還元

初回にあたる2017年のブッキング・ブースターでトップの助成金を受け取った[Backstreet Academy](#)はピア・トゥ・ピアの旅行プラットフォームで、東南アジアの発展途上国にある、英語が話せなかつたり、テクノロジーへのアクセスがない貧しい現地コミュニティの支援を行っています。ユニークな旅行の体験を企画したり、現地の伝統や文化を紹介したりして得た利益のうち、かなりの額が現地コミュニティに還元されています。Backstreet Academyを通して体験できるアクティビティには、ジャワ伝統の弓のレッスンや、手彫りスタンプのワークショップなどがあります。



▼伝統文化体験を通してタイの文化遺産を消失を防止

2018年のブッキング・ブースタープログラムで助成金を受け取った [Hivesters](#) は、タイ最大の都市で楽しめるタイならではの体験を掲載するプラットフォームで、伝統のダンス、香水作り、バンコクの街でのストリートフード・ワークショップなど、文化的なアクティビティをしたい旅行者を現地のエキスパートと繋げることで文化遺産の消失を防止しています。



▼オープンハウスを通してマレーシアで暮らす難民の生活再建をサポート

2019年のブッキング・ブースターに参加したスタートアップ企業のひとつ、 [Picha Eats](#) は、マレーシアに暮らす難民の生活再建を目的としたフードビジネスを行っています。オープン・ハウスのプログラムを通して、難民家族の家を訪れて、手作りの伝統料理を楽しんだり、彼らの経験や文化について学ぶことができます。



■コロンビア：

▼ジャングルツアーを通してコロンビアの自然保護にコミット

政治的な安定を取り戻し、その美しい自然をはじめ人々や文化が世界中で急速に再認識されているコロンビアでは、その特殊な生態系を目にするための旅も注目を集めつつあります。大自然を満喫しつつ、コロンビア原産の動植物など、生物の多様性の保護活動に役立つような体験を提供する [Awake](#) は、2017年のブッキング・ブースタープログラムで助成金を受け取った企業のひとつで、現地のホストと一緒にコロンビアの自然保護にコミットし、彼らと旅行者をつなげています。3日間のジャングルツアーでアマゾンの色彩豊かな動植物を目にしたり、アンデス山脈の合間をパラグライディングしたりと、どんな要望や予算にも応えられる持続可能なオプションがきっと見つかります。



▼伝統の保護や平和の大切さを感じる内容を現地コミュニティと共同で体験

2019年のブッキング・ブースターに参加したスタートアップ企業のひとつ、[IMPULSE Travel](#)は、自社プラットフォームを通して200を超えるツアーやアクティビティを掲載し、コロンビアの現地コミュニティの支援や伝統の保護、そしてこの国と人々の魅力を旅行者に伝える活動をしています。IMPULSEでは、メデジンのコーヒーショップ巡りや、ナトゥラル・エル・コクイ国立公園での3日間のトレッキングなど、現地コミュニティが自身で伝統を発信および保護し、また平和の大切さを伝えられるような体験を提供しています。



■南米&南極大陸：

▼ここでしか体験できないインクルーシブな冒険を通して現地ガイドや職人をサポート

観光を通じて現地のガイドや職人が公平な収益を得られるようにと、元平和部隊の隊員2名が設立した[Keteka](#)は、2018年のブッキング・ブースタープログラムで助成金を受け取った企業のひとつで、中央・南アメリカをはじめ、南極大陸へのオーダーメイドツアーや体験も提供しています。Keteka以外では体験できないアクティビティは、すべてインターネット上で即予約ができ、先住民族のコミュニティの生産性向上や、この大陸でもあまり知られていない場所へより均等に旅行者が訪れるように活動を行っています。圧巻の景色が見られるトレス・デル・パイン国立公園へのツアーや、アタカマ砂漠で、現地の天文学者が夜空に関する古代の謎を説明する、星を眺めるツアーなど、旅先のコミュニティにポジティブかつ有意義な影響を与えることができるアクティビティをわずか数クリックで予約することができます。



▼身体に不自由のある旅行者も参加できるインクルーシブな体験

2018年のブッキング・ブースタープログラムで助成金を受け取った企業のひとつ、[Wheel the World](#)では、南米の目を見張るような秘境での旅を楽しみたいものの、身体に不自由のある旅行者でも参加できるインクルーシブなトレッキングや体験を提供しており、アドベンチャーリズムにおけるアクセシビリティの問題解決に取り組んでいます。車イスでマチュ・ピチュの頂上まで登ったり、イースター島のモアイ像を見に行ったりと、Wheel the Worldではあらゆる人々が障害の壁を乗り越えて人気の目的地へ訪れられるよう活動を行っています。



*調査はブッキング・ドットコムによって、世界18の市場で合計1万8,077名（日本、ブラジル、カナダ、中国、フランス、ドイツ、インド、インドネシア、イタリア、メキシコ、オランダ、韓国、スペイン、台湾、イギリス、アメリカから各1,000名以上、イスラエルから883名）を対象に独自に行われたものです。アンケート回答者については、成人であり、過去12ヶ月に旅行をした、または旅行に行く計画をしていることが条件でした。本アンケートは、2019年2月～3月にオンラインで実施されました。

ブッキング・ブースター・アクセラレータープログラムとは

今後大きく期待できるスタートアップ企業を支援するためにブッキング・ドットコムが実施するアクセラレーター・プログラム。2017年より毎年約3週間に亘って本プログラムを実施し、サステイナブル・ツーリズムに携わる10社のスタートアップ企業を招きます。本プログラムは様々なレクチャーや体験型のワークショップ、コーチング・セッション、そしてブッキング・ドットコムが設立した計200万ユーロ（約2億5千万円）の基金から提供される最大50万ユーロ（約6千万円）の支援金をかけた最終プレゼンによって構成されます。また、すべての参加スタートアップ企業にはブッキング・ドットコムによる1年間のメンタリングとコーチングをはじめ、ブッキング・ドットコムのイノベーションに関する取り組みやテストに協力する機会を提供し、各社の成長を強く後押ししています。

###

ブッキング・ドットコムについて

1996年にアムステルダムにて設立。Booking Holdings Inc. (NASDAQ : BKNG) の一部であり、現在世界70カ国に198のオフィスを設け、17,500人以上の従業員を擁しています。旅の総合的な体験を提供するという『Empower people to experience the world』を企業理念に掲げ、思い描いた旅を簡単に実現できるようAIを含めたテクノロジーを開発・導入しています。世界最大の宿泊施設数を提供しており、229の国と地域にある14万8,000以上の旅行先に登録されているリスティング（掲載室数）は2,800万室以上。その中の約570万室は、別荘やアパートメントなどの多種多様な宿泊施設を掲載しています。毎日150万室以上がウェブサイトとモバイルアプリで予約されており、24時間体制で43言語によるカスタマーサポートを提供しています。